

# 事業報告書

## *Rika Kindergarten*



### ☆ 事業状況

新型コロナウイルス感染が拡大し、当園の教育活動に大きな影響を及ぼし未だに終息の見えない状況に苦慮した令和 3 年度が終了しましたが、引き続き感染拡大防止対策を行い感染拡大に注視することになります。

こうした状況下、今までの経験を生かし効果的な教育活動を行うよう様々な方法を模索し実施しておりますが、当園の良さを正確に伝えることが出来たのかについては、やや不安が残る一年でした。

当園には、幅広い能力を有する多くの人材が所属し、日々「何ができるのか」を考え実践することができておりますので、制約された社会状況の緩和後には本来の活発な教育活動ができるものと考えております。

今後も、「教育の梨花幼稚園」の教育理念を貫き、子育てに奮闘する保護者の皆様が求める教育活動を行います。更に信頼される教育であるために、教職員の資質向上に努めて参ります。

☆ 令和 3 年度に実施した活動についての検証は、以下の通りです。

1. 「教育の梨花幼稚園」の理念を念頭に、教職員の資質の向上を行い信頼される教育の実施に努めており、子ども達には「学びに向かい合う力」の育成に加え、自立的に生きることができるよう「生きる力」の形成を行っております。まだまだ十分な結果は確認できませんが、子ども達の日々の活動の中に積極的な兆候が伺えます。引き続き指導強化に努めます。
2. 具体的に「何ができるようになるか」を実現するために設置した「学習クラブ ACT」の活動も一定の効果を確認しており、「学びに向かい合う力」の表現の場として解りやすい活動だと考えています。これからは、一人一人の発達状況を正確に見極め適切な補助ができるよう務めます。  
この他にも、「できた」を形に表す活動として、逆上がり・縄跳び 100 回・開脚飛び越し・倒立ブリッジ・名前を書く・3m 泳ぐ・鍵盤ハーモニカ・英語ソングを歌う等の指導を強化実施した結果、多くの子ども達に達成効果がありました。引き続き指導を行います。
3. 当園の特徴的教育活動の一つである「作法教育」については、「生きる作法を身につける」の実現を目指し指導強化しました。しかし、コロナ禍の影響で成長を発表する方法や機会の制限により、十分な活動ができませんでした。次年度は、多くの保護者の皆さんと共に成長を実感できるよう願っております。
4. 「やさしい子」の育成に着目した指導は、優しさは信頼関係構築のために不可欠な要素であり、安全・安心を高め人との絆を深めると考え実施しました。始めに、「先生大好き」と言われるよう教職員との信頼関係を高める為に、教職員は模範となるよう一層優しく丁寧に接しました。結果として、接する機会が多くなり効果を感じます。また、「ありがとう」「ごめんね」が言えるよう社会のルールについて指導しました。この点についても、更なる指導を行います。
5. 新たな活動として、満 3 歳児の教育を令和 4 年 4 月より実施しました。  
満 3 歳児の教育活動を通して、年少児への教育導入を行い、より効果的な幼児教育の実現に努めます。  
令和 4 年度入園児の入園料を免除し、満 3 歳児の保育料については、在園児と同額としました。  
保護者の皆様の教育費節減に役立ちたいと思います。保護者の皆様の積極的な参加に期待しています。
6. 施設整備について、経年劣化の修繕を行い安全と美化に着目し、美しく快適な教育環境による安定した情緒育成に配慮しました。
7. 引き続き「たくましさづくり」「優しい子に育てる」「マーチングの完成度を高め維持する」等について、継続指導強化に努めます。

令和 4 年 5 月 2 日

学校法人 鷺巣学園 梨花幼稚園  
園長 高瀬 絹代